

愛荘町における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 □放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

■目指す姿

地域と学校園が連携・協働して子どもを育てることにより、愛荘教育のさらなる充実と地域住民にとっては自らの学びの成果を活かす場の拡充を図る。地域学校協働活動をととして、子どもと地域住民のつながり・絆が強まり地域教育力が向上し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える取組の充実を目指している。

■本年度の具体的活動

(1)「愛荘町コミュニティ・スクール推進構想」の提示と共通理解

R6地域学校協働活動の推進3点について校園長、地域連携担当教員、地域学校協働活動推進員を対象に年度当初に提示した。

- ①地域に開かれた教育課程…地域の方による話等で地域や社会のつながりから学ぶ
- ②アクティブ・ラーニングの推進…地域の方と一緒に協働活動することで子どもの主体的な学びに
- ③地域ボランティア・学生ボランティアの拡充…子どもとボランティアが Win-Win の関係で協働

(2)コミュニティ・スクール推進実行委員会

実行委員は8校園長で構成、学校園運営協議会で現状交流と課題等を出し合う

- ・5月3日：R5学運協の取組成果とR6学運協の具体的な取組
- ・1月23日：学運協と地域学校協働活動の一体的推進について

(3)学校園運営協議会委員代表者研修会

- ・7月18日、各校園より学運協代表者1名参加
- 講話：「学校園運営協議会の基本的なあり方」
- ザックバランタイム

- ①課題に対する具体的な行動目標と Let's の設定
- ②地域行事に参画する取組につなぐ

(4)地域学校推進部会＜地域学校協働活動推進員＋地域連携教員＞

- ・第1回(5月)と第3回(11月)は全員で
- ・第2回推進部会を校種別に先進地に学ぶ研修会を実施
- 8月22日 湖南省立石部南小学校
- 8月23日 湖南省立甲西中学校
- 12月19日 近江八幡市立金田幼稚園

(5)地域学校協働活動推進員連絡会

- ・3回開催(6月、10月、2月)
- ・各校園の地域学校協働活動の取組交流と質問タイム



【 地域の方と一緒に花植え 】



【 国語科で地域の方にインタビュー 】

■本年度の成果

- ・昨年度までは校園長をメンバーとする地域学校協働活動実行委員会を開催していたが、本年度から学校園運営協議会が運営の核となる「CS推進実行委員会」とすることにより、各校園のCSが段階的にステップアップしてきた。
- ・推進部会や推進員連絡会において、特色ある地域学校協働活動の交流ができた。自校園の報告から他校園の取組に学ぶ質問や意見交換の時間が充実している。特に、「CSだより」を地域に発信する取組や「ボランティア・ルーム」の設置や活用状況の報告で盛り上がっている。

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

- ・R7CSの取組の方向性を次の3点としている。
 - ①CS推進のビジョン(具体的な行動目標)設定において、子どもにつけたい力の明確化。
 - ②学運協委員、推進員と教職員が連携して子どもが育つシステムの形成。
 - ③子どもの主体性・協働の力をつけるカリキュラム・マネジメントの作成。
- ・地域学校協働活動推進員が学校園と地域のパイプ役となるようにする。推進員が定期的に出務することで、校園長や教職員とCS目標の共有と地域文化と人材をつなぐ役割に期待したい。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況および学校運営協議会の導入状況

- ・町内校園2幼稚園、4小学校、2中学校すべての校園で地域学校協働活動推進員を委嘱している。また、すべての校園において学校園運営協議会を設置している。